

スポーツカムシャフト 取扱説明書

製品番号 01-08-0062

適応車種及び
フレーム番号 CUB50 (AA04-1000001 ~)
(AA09-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

～特徴～

- ノーマルエンジンに取り付けるだけで高速域の出力がアップします。
また、弊社製マフラーを取り付ける事により更なる出力アップが可能です。

空燃比についてのご注意

弊社製ボンパマフラーと同時に使用されないと空燃比が適正值とならず、エンジン破損の可能性があります。必ず弊社製FI. コンを同時に装着して下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

製品内容



部品名	個数
カムシャフト COMP.	1

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

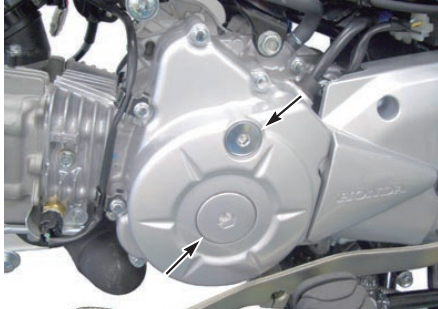
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

●カムシャフトの取り外し

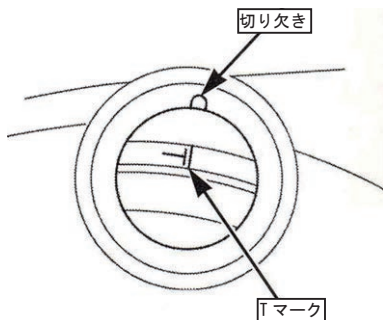
◇ボルト2本を取り外し、L. シリンダーヘッドサイドカバーを取り外す。



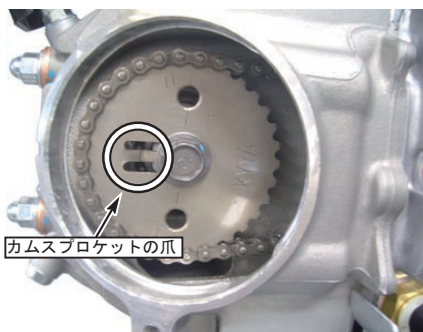
◇キャップ2つを取り外す。



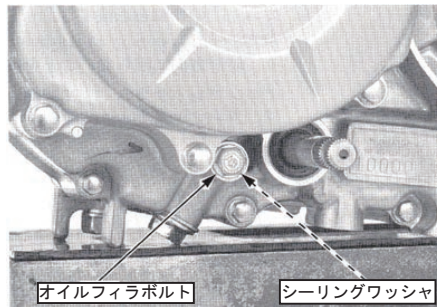
◇クランクシャフトを反時計方向に回し、フライホイールの“T”マークをクランクケースカバーに合わせる。



◇カムプロケットの爪が前方を向いている事を確認する。後方を向いている場合は再度クランクシャフトを反時計回りに1回転させる。



◇チェンジペダルシャフトの横にあるオイルフィラボルトを取り外す。

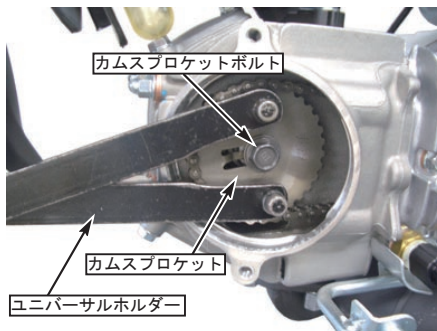


少しオイルが出てきますので締め後は拭き取して下さい。

◇専用工具を使用して、カムプロケットを固定する。

専用工具

ユニバーサルホルダー :00-01-1002

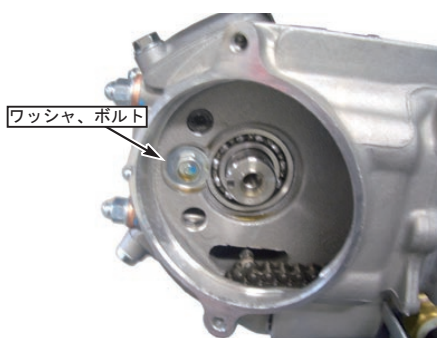


◇カムプロケットボルトをカムシャフトから外す。

◇カムチェーンをカムプロケットから外してカムプロケットを取り出す。

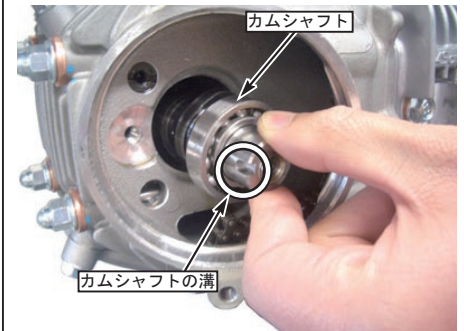
◇シリンダーヘッドよりワッシャ、ボルト、カムシャフトを取り外す。

※カムシャフトの取り外し、取り付けが出来無い場合はシリンダーヘッドナット4つを緩める事で取り外し、取り付け出来ますが、その場合は、ヘッドガasketの交換が必要になります。



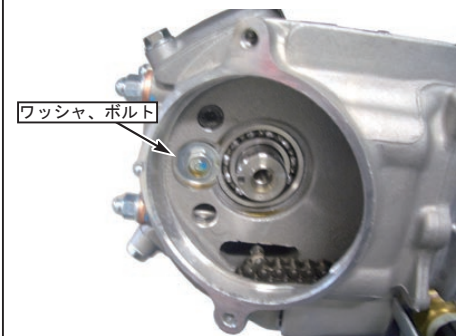
●カムシャフトの取り付け

◇キットのカムシャフトを取り付ける。ロッカーアームをバルブ側に押しながら、カムシャフトの溝をロッカーアーム側に向け、カムシャフトをシリンダーヘッドに取り付ける。入り難い場合でもハンマー等は使用しない事。

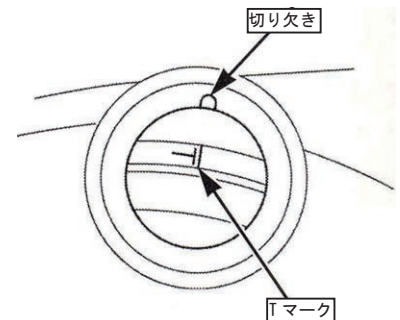


◇取り外したワッシャ、ボルトを取り付ける。

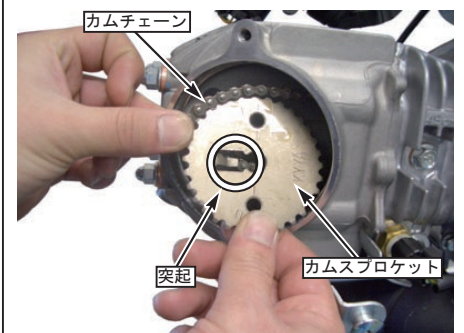
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ストッパープレートボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



◇フライホイールの“T”マークをクランクケースの切り欠き部に合わせ、ピストンを圧縮上死点に合わせる。



◇カムプロケットの突起を前方方向に向け、タイミングマークをシリンダーヘッドカバー合わせ面に合わせ、カムチェーンをかける。



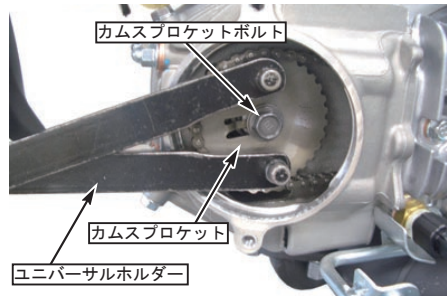
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

◇ボルトのねじ部、座面にエンジンオイルを塗布する。専用工具を使用してカムスプロケットを固定する。
ボルトを取り付け、規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

ボルト

トルク：27N・m (2.8kgf・m)

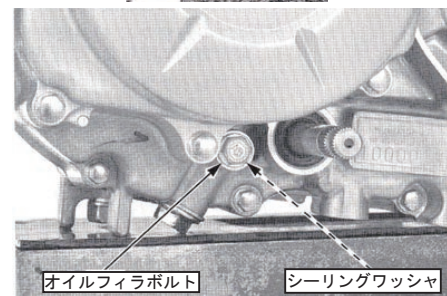
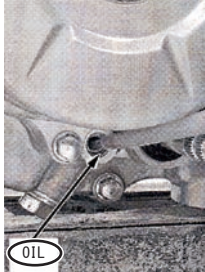


◇ボルト穴からブッシュロッド内部に4ccのエンジンオイルを注入し、先程取り外したオイルフィルボルトを取り付け、締め付ける。

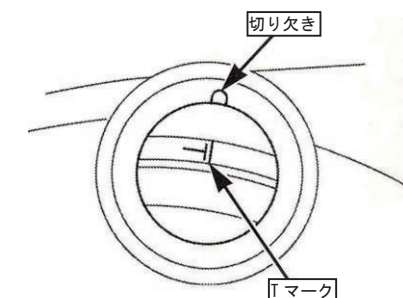
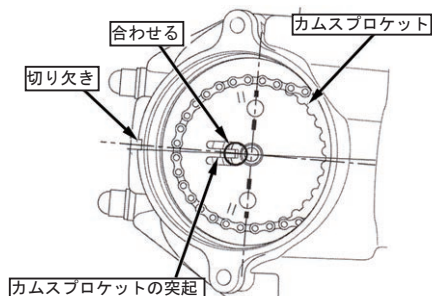
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

オイルフィルボルト

トルク：10N・m (1.0kgf・m)

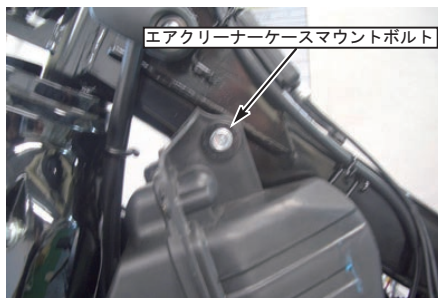
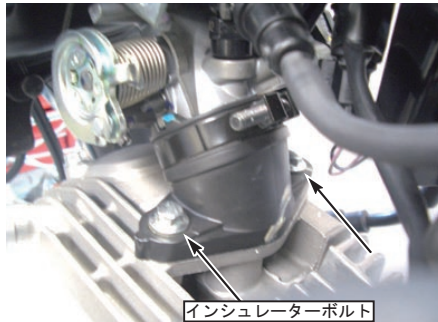


◇クランクシャフトを反時計回りに2回転し、フライホイールの“T”マークとケースの切り欠き部とカムスプロケットの突起が前方を向いた状態でタイミングマークがシリンダーヘッドカバー合わせ面に合っているかを確認する。



●バルブタイミング調整とタペット隙間の調整

◇タペット調整の際、エアクリナーとスロットルボディに工具が干渉します。ブリーザーホースの接続を外しインシュレーターボルト2本、エアクリナーケースのボルト2本を取り外し、コネクティングチューブバンドのスクリューを緩め接続を外し作業スペースを確保する。



◇クランクシャフトを反時計回りに2回転し、フライホイールの“T”マークとケースの切り欠き部とカムスプロケットの突起が前方を向いた状態でタイミングマークがシリンダーヘッドカバー合わせ面に合っているかを確認する。

◇それぞれ2本のボルトを取り外し、シリンダーヘッドからIN、EX側のバルブアジャストホールキャップを取り外す。



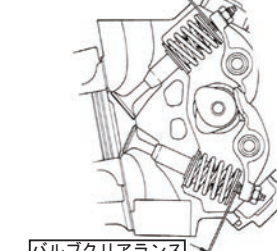
◇ロッカーアームのタペットアジャスティングスクリューを締め込んでいき、タペットアジャスティングスクリューとバルブステムエンドの間にシクネスゲージを入れて少し抵抗があるくらいで引き抜ける様に合わせてタペットアジャスティングナットを締め付ける。

IN/EX:0.10 ± 0.02mm

◇タペット調整後、反時計方向にフライホイールを2回転した後で“T”マークと“0”マークタイミングマークを合わせる。

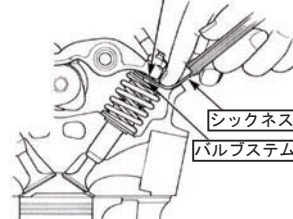
◇タペットすき間が変化していないか点検し、すき間が合っていればOK、狂っている場合は調整する。この作業を合うまで繰り返す事。

バルブクリアランス
(インテーク側)



バルブクリアランス
(エキゾースト側)

アジャストスクリュー

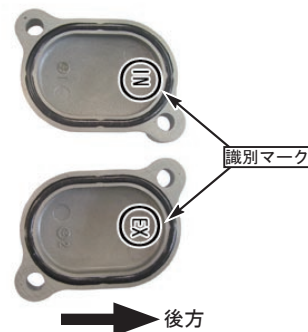


◇識別マークを後方に向けて各バルブアジャストホールキャップを取り付けボルトを確実に締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

取り付けボルト

トルク：10N・m (1.0kgf・m)



◇取り外したスロットルボディ、エアクリナーケースを逆の手順で取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。

インシュレーターマウントボルト

トルク：12N・m (1.2kgf・m)

エアクリナーケースマウントボルト

トルク：10N・m (1.0kgf・m)